

# 2004 デビスカップ 日本チーム 監督

## 神和住 純 JUN KAMIWAZUMI

生年月日 1947年10月1日  
出身地 石川県鹿島町  
出身校 法政大学(経済学部 昭和45年卒業)  
身長体重 173cm, 78kg  
職歴 1995年~ 全国で唯一の国立4年制体育大学の鹿屋体育大学教授となる  
1999年~ 法政大学教授  
現在 1997年よりデ杯日本チーム監督に就任。  
財団法人日本テニス協会 理事

略歴 両親(全日本軟式チャンピオン)の影響から、中学1年で軟式テニスを始め高校で硬式に転向。  
インターハイ完全優勝、大学ではインカレ単3連勝。  
社会人で全日本単複3連勝。  
1973年、日本人では戦後初のトーナメントプロ第1号として世界ツアーを転戦した。コート上では、恵まれた身体と、天才的な反射神経の鋭さで、外国人トップ選手をしばしば破り、WCTツアーやグランドスラム全大会に本戦出場し、日本人選手として世界を舞台に活躍し、その名を残した。  
1980年には国内の7大会のシングルスに優勝し、7年連続賞金王となる。  
1983年グンゼワールドテニス記念大会では、エマーソン「グランドスラム最多優勝者」、レーパー「グランドスラム2度達成者」、ニューカム「全英優勝者」といった世界のトップ選手を次々に破り、見事に優勝した。  
18才から日本のデ杯代表選手となり史上最多出場記録37戦(22勝15敗)の成績を残した。  
1984年、東海、関東オープンと単複優勝等、熟年パワーを見せつけた。  
1986年の全日本選手権で長かった選手生活に幕を閉じた。華麗なるプレーに魅せられるファンも数多く、テレビのコマーシャルやスポーツキャスター、NHKのベストテニス講師、テニス解説者を経て、現在、神和住純のテニス教室や経験豊富な体験話を中心にした講演会も行っている。

競技歴 1968・1971~73・1975~81・1983年 デ杯選手  
1965年 インターハイ団体 単複優勝。全日本ジュニア 単複優勝。  
世界ジュニア選手権出場。サンシャインカップ団体3位。  
1967年 インカレ 単3連勝、複2連勝。大学リーグ戦王座2連勝。  
東京ユニバーシアード大会 単銀メダル  
1970年 トリノユニバーシアード大会 複金メダル  
ウインブルドン初出場。  
1971年 全日本選手権 単複3連勝。  
1973年 戦後日本人初のトーナメントプロ転向、WCT参加(18位)、  
海外グランプリツアー出場、年間最多34大会出場。  
1974~ グランドスラム大会本戦出場。デ杯選手(18~35才)最多出場。  
1979年 当時世界1位のスタン・スミスを全仏と全米プロで2度破る。  
ATP世界ランキング最高70位。全米3回戦進出。この6年間日本ではプロオープン化承認されず、海外のみプレー。  
1980年 日本もプロオープン化承認されて国内大会に出場可能となり復活。

全日本室内を含め単7大会に優勝。MVP賞を獲得。  
7年連続賞金王。

1982年 セイコースーパー国内大会単準優勝。全日本・全日本プロ複優勝。  
1983～ グンゼワールドテニス東海・関東単優勝  
1986年 全日本室内・関東・八ヶ岳カップ・テレビ大分杯単優勝。  
全日本・全日本室内・全日本プロ・東海・関東・関西・毎日複優勝。

\* プロ転向 1973年12月。

\* 1986年 全日本を最後に引退。

アマチュア10年、プロ13年、合計23年間。通算優勝回数 単・複115回。

1997年～2004年 デビスカップ日本チーム監督

1997年～ 神和住純監督就任時 日本代表記録

年 度	選 手 名	対 戦	戦 績
1997年	松岡修造・鈴木貴男	アジア・オセアニアグループ	1回戦 2 - 3 大韓民国
	岩淵聡・トーマス嶋田	アジア・オセアニアグループ	プレーオフ
	本村剛一・金子英樹		3 - 2 ウズベキスタン
1998年	本村剛一・鈴木貴男	アジア・オセアニアグループ	1回戦 5 - 0 インドネシア
	金子英樹・岩淵聡	アジア・オセアニアグループ	2回戦 3 - 2 ニュージーランド
		ワールドグループ入替戦	1 - 3 ロシア
1999年	本村剛一・岩淵聡	アジア・オセアニアグループ	1回戦 4 - 1 レバノン
	トーマス嶋田	アジア・オセアニアグループ	2回戦 2 - 3 ウズベキスタン
	宮地弘太郎・金子英樹		
	鈴木貴男		
2000年	本村剛一・石井弥起	アジア・オセアニアグループ	1回戦 2 - 3 大韓民国
	岩淵聡・トーマス嶋田	アジア・オセアニアグループ	プレーオフ 4 - 1 レバノン
2001年	鈴木貴男・本村剛一	アジア・オセアニアグループ	1回戦 4 - 1 タイ
	トーマス嶋田・石井弥起	アジア・オセアニアグループ	2回戦 1 - 3 インド
2002年	鈴木貴男・本村剛一	アジア・オセアニアグループ	1回戦 3 - 2 大韓民国
	トーマス嶋田・寺地貴弘	アジア・オセアニアグループ	2回戦 1 - 4 タイ
2003年	鈴木貴男・本村剛一	アジア・オセアニアグループ	1回戦 1 - 4 インド
	トーマス嶋田・加藤純	アジア・オセアニアグループ	プレーオフ
			5 - 0 パキスタン
2004年	鈴木貴男・本村剛一	アジア・オセアニアグループ	1回戦 3 - 2 インドネシア
	寺地貴弘・トーマス嶋田	アジア・オセアニアグループ	2回戦 3 - 2 インド

以上